

# 一般質問通告書 3月議会

平成29年3月7日～16日

番号	件名	氏名
1	上関原発計画と米軍岩国基地の関連について	山戸 貞夫
2	祝島島民の声を見つめてほしい	山戸 貞夫
3	東山から城山を経由した上盛山までのトレッキングルート の整備について	山村 泰志
4	平成29年度予算案について	清水 敏保
5	地域支援事業について	清水 敏保
6		
7		
8		
9		
10		

5件 3人

# 定例会一般質問通告書

平成29年第1回上関町議会定例会（3月）

◆質問者1 山戸議員	
質問事項	質問要旨
1. 上関原発計画と米軍岩国基地の関連について	<p>祝島および建設予定地の田ノ浦から約80km離れた岩国市に米軍岩国基地がある。このあたりの上空は米軍、自衛隊の戦闘機、ヘリコプターが日常的に飛来しているが、上関町は隣接ではないためか、米軍基地自体の是非の論議もない。仮に上関原発ができた場合、有事の際は、岩国基地の防御が確立していたとしても、原子力発電所は攻撃の対象となるだろう。</p> <p>岩国基地と原発計画の事業主体は違っても、国策であることに変わりない。上関原発と岩国基地の双方はセットで見る必要がある。国策というものは、地域住民に大きな迷惑、被害をかけても受け入れなくてはいけないものなのか。30年以上にわたる町民の苦しみに対して、事業主体である中国電力がまずこの間の町民の苦しみに対する誠意ある謝罪を一旦行うべきだと思う。町長の見解を尋ねる。</p>
2. 祝島島民の声を見つめてほしい	<p>(1) 祝島～柳井港間の定期航路の定期船について</p> <p>①従来の定期船発着場から棧橋設置予定地までは距離がある。高齢者の負担軽減のため、現在の公民館と警察駐在所の間の前の波止めを一部切り取って定期船を利用しやすいようにできないか。</p> <p>②現在の待合所の所有権はどこにあるのか。また、定期船の発着が棧橋に替わると、待合所や切符売り場の場所をどのように対処する予定なのか意向を尋ねる。</p> <p>(2) 島の医療体制の後退について</p> <p>一昨年暮れに医師が離島し、それ以降は無医地区となった。その後、近隣で開業している医師が週2回、水曜日と土曜日の午後、診療に来てくれるようになった。しかし、常勤医師がおらず、薬の処方や体調不良時、また緊急時や死亡時にすぐに対応してもらえないことに不安を抱える島民が多い。町長の見方はどのようなものか尋ねる。</p>

◆質問者2 山村議員	
質問事項	質問要旨
1. 東山から城山を経由した上盛山までのトレッキングルート整備について	<p>今年の城山歴史公園の河津桜の花見来園者は去年と比べ大幅に増加したが、一過性の観光名所となるのではないかと心配している。</p> <p>遊歩道を整備すれば、道の駅を起点に東山から城山公園を経由し、旧岡山道などを通して上盛山へ登り、帰りは鳩子の湯で疲れを癒す立派な上関古道周遊型コースができる。</p> <p>また、上盛山は同じ場所から朝日と夕日が望める景勝地である。撮影ポイントも整備されれば、トレッキング愛好者や写真愛好家などのリピーターが増えるのではないかと。自然を生かす開発なので多くの財源も必要ない。</p> <p>上盛山の花木公園についても、城山公園来場者の満足度やニーズに配慮した整備をお願いしたい。町長の考えを問う。</p>

◆質問者3 清水議員	
質問事項	質問要旨
1. 平成29年度予算案について	<p>一般会計は33億6,200万円で、前年度とほとんど同じ規模となっている。一方、特別会計は22億6,851万4000円で前年度と比べ17.7%増となっている。これについては風力発電事業の施設整備費4億3,270万円が増額の要因だと思われる。</p> <p>この事業については、新たな自主財源の確保、上盛山展望台への道路の整備、花木公園整備による観光振興の3点を期待した事業であると認識している。</p> <p>現在、近隣地区の説明会等を実施しているが今後の予定について尋ねる。</p>
2. 地域支援事業について	<p>平成29年度に、祝島デイサービス事業が新規事業として予算化されている。</p> <p>以前、島の高齢者が集い、食事や入浴できる施設を島民が望んでいることについて質問した。</p> <p>また、去年は保健・福祉を担う組織や人材の確保について尋ねた。</p> <p>この事業の概要についてと、今後、地域（島）がどのように関わって行くことになるのか尋ねる。</p>